研　修　班　だ　よ　り　　Ｎｏ．１

■学習課題について

1. はじめに

各教室にお配りした学習課題と本時の振り返り のマグネット、活用していらっしゃるでしょうか。「学習課題って何を書けばいいの？」とか、「学習課題ってどうやって設定すればいいの？」など、疑問に思っている先生方もいると思います。

ということで、今回の研修班だよりでは、学習課題について触れてみたいと思います。

2. 学習課題とは？

学習課題とは、単なる単元名ではありません。学習課題は、「その授業で生徒たちに一番つけさせたい力」と言えるでしょう。50 分の授業を通して、生徒たちに様々な力をつけさせたいし、様々な知識を与えたい。その中でこれだけは外せない、これは全員に身につけさせたいというものが学習課題なのです。

3. 学習課題の例

学習課題は、授業の最後に生徒たちが授業を振り返ってみて、その課題を達成できたかどうか自分でわかるものでなければいけません。また、教師の側も、生徒がその課題を達成できたかどうかがわかり、その結果を次の授業に活かせるものでなければいけません。

また、生徒が、課題達成への道筋やこの課題が何につながっていくのかを理解できるものが理想的です。つまり、学習課題は、より具体的なものが望ましいことになります。

「○○することができる」→「△△するために、□□を使って○○することができる」
「○○について理解する」→「□□を通して○○の△△について理解する」

4. 学習課題の提示

学習課題の提示をいつするかは、授業の始めに提示し、すべての学習活動がそこに向かっていくことが理想です。しかし、中には、学習課題とは一見関係のないところから始まり、生徒たちとのやりとりの中から学習課題を提示するということもあるでしょうし、毎時間授業の最初に行うドリル的なものが終わってから提示することもあると思います。

大事なことは、生徒にきちんと提示し、全員でその目標を共有してから学習活動に入っていくことなのです。

5. おわりに

学習課題を設定することは、授業のねらいを生徒が理解し、教員が授業をより良く組み立てることにつながります。効果的な学習課題の設定を工夫していきましょう。